

平成 28 年度診療報酬改定における
DPC 制度（DPC/PDPS）の対応について（補足事項）

1. 医療機関別係数について

(1) 医療機関群Ⅱ群の選定に係る基準値

- Ⅱ群の選定に係る各実績要件（詳細は「別表1」の通り）の基準値は、外れ値を除いたⅠ群の最低値とされており、平成28年改定に係る基準値は下記の通り。

[各指標における基準値]

要件		基準値(※)
【実績要件1】診療密度		2513.24
【実績要件2】医師研修の実施		0.0222
【実績要件3】高度な医療技術の実施(6項目のうち5項目以上を満たす)		
外保連試案	(3a) : 手術実施症例1件あたりの外保連手術指数(外科医師数及び手術時間補正後)	12.99
	(3b) : DPC算定病床当たりの同指数(外科医師数及び手術時間補正後)	118.18
	(3c) : 手術実施症例件数	4,695
特定内科診療	(3A) : 症例割合	0.0101
	(3B) : DPC算定病床当たりの症例件数	0.1940
	(3C) : 対象症例件数	115
【実績要件4】重症患者に対する診療の実施		0.0855

※四捨五入した値を表示

(2) 医療機関群別の施設数・基礎係数等について

医療機関群	施設数	基礎係数	(平成26年度施設数)	(平成26年度基礎係数值)
DPC 病院Ⅰ群(大学病院本院)	81	1.1354	80	1.1351
DPC 病院Ⅱ群	140	1.0646	99	1.0629
DPC 病院Ⅲ群	1,446	1.0296	1,406	1.0276
合計	1,667	1.0499	1,585	1.0464

[医療機関群の施設数]

平成 26 年 → 平成 28 年	施設数
Ⅱ群 → Ⅲ群	14 病院
Ⅲ群 → Ⅱ群	54 病院
準備病院 → Ⅱ群	1 病院

(3) 機能評価係数Ⅱについて

- 各医療機関について、各 8 項目の指数ごとの評価内容（「別表 2」）に基づき各項目の係数を算出した。医療機関別の係数の詳細は D-2-1 参考①、参考②の通り。

	分散			
	I 群	Ⅱ群	Ⅲ群	全医療機関
保険診療係数	0.0000001	0.0000000	0.0000000	0.0000000
効率性係数	0.0000028	0.0000053	0.0000122	0.0000121
救急医療係数	0.0000038	0.0000140	0.0000232	0.0000222
後発医薬品係数	0.0000158	0.0000089	0.0000117	0.0000121
複雑性係数	0.0000121	0.0000121	0.0000121	0.0000122
重症度係数	0.0000293	0.0000423	0.0000233	0.0000252
カバー率係数	0.0000034	0.0000029	0.0000116	0.0000108
地域医療係数	0.0000108	0.0000204	0.0000215	0.0000212
地域医療係数(体制評価係数)	0.0000002	0.0000008	0.0000014	0.0000013
地域医療係数(定量評価係数(小児))	0.0000027	0.0000052	0.0000052	0.0000051
地域医療係数(定量評価係数(小児以外))	0.0000025	0.0000037	0.0000032	0.0000033
機能評価係数Ⅱ合計	0.0000794	0.0000820	0.0001544	0.0001501

- なお係数の分散の値に関しては以下の通り標準化されている。

べき乗の値

	効率性係数	後発医薬品係数	複雑性係数
I 群	1.017	2.136	0.832
Ⅱ群	1.017	2.136	0.752
Ⅲ群	1.017	2.136	0.785